



りす組での生活が始まり、早くも2ヶ月が経ちました。4月は泣いていることが多く保育教諭のひざの上で過ごすことが多かった子も、保育教諭から離れて遊んだり、笑顔がたくさん見られるようになってきて、嬉しい気持ちでいっぱいです。暑い日が増えてきましたが、体調に気を配りながら暑さに負けず元気いっぱい過ごしたいと思います。



りす組での生活にも少しずつ慣れてきました。「帽子をかぶってお外に行こう」と保育教諭の頭をトントンと叩きながら伝えると帽子を取りに行ったり、給食の時間になり「ご飯食べようか」と椅子を出すと自分から椅子に座りに行ったり、「〇〇しよう」などの声かけだけで理解し、動けることが増えてきました。また、生活の流れも少しずつ身に付き始め、次の活動を予測して動く姿が見られるようになってきました。保育教諭が絵本を選んでいる姿を見て『今から絵本を見るんだ』ということが分かり、いつも絵本を読んでいる場所に座って待っていてくれるようになったり、手遊びが始まると集まってくれるようになりました。毎日の生活の流れが身についてきているのだなと感心しています。

○絵本紹介○ ※普段見ている大好きな絵本を紹介します。

『しあわせならてをたたこう』

歌『しあわせならてをたたこう』の絵本です。てをたたこう♪では「パンパン！」と言いながらリズムよく手を叩き、わらいましよう♪では「あはははは」と口に手をあて、てをつなごう♪では保育教諭や友達と手を繋ぎ楽しんでいます。始めはきょとんとした顔で見ていた子ども達ですが、今では表紙を見ただけで大喜びするくらい大好きです。初めは保育教諭としていたてをつなごう♪も、友達とも手を繋いで子ども同士で関わる姿が見られ、とても可愛らしいです。



○エピソード記録○ ※日々の様子の一コマを紹介します。

『てをつなごう』

園庭に遊びに出かける前に、帽子をかぶって準備をしていた時のことです。先に帽子をかぶった子は、お友達の準備が出来るまで扉の前で待っていてくれました。ふと見てみると、手を繋いでいる子どもたちがいました。「わあ！てをつなごう♪してるの？」と言うと、周りの子も「ん！ん！」と近くのお友達に手を出して手を繋ごうとしていました。絵本『しあわせならてをたたこう』を読んだ後のことだったので、それが影響しているのかもしれませんが、子ども同士が自ら関わり合っている姿が微笑ましい場面でした。



○お願い○ 

- 6月1日から衣替えです。夏用のスモックと、女の子はスカート、男の子はズボンを履いての登園になります。登園後、体操ズボンに履き替えるので忘れずに持って来て下さい。
- 6月1日から個人懇談が始まります。園での様子、ご家庭での様子を伝え合いながら、少しの時間ではありますがお話をさせて頂きたいと思っています。日時をご確認の上、気をつけて来園して下さい。お忙しい中ではありますが、よろしくお願い致します。
- 園での日中の気温をみて衣服の調節を行うので、長袖・半袖両方の着替えを入れて頂けると幸いです。